

おおたでんき News

阿久根市脇本の文旦保育園様の改修に伴う全館のエアコン工事を3月に完成いたしました。園児たちや先生方が毎日健康に元気に過ごしていただけるよう安全に留意して工事をすすめました。暑い夏も快適に過ごしていただきたいですね！



文旦保育園様の門とエントランス

太田電機が携わっている
工事をご紹介します！

イマココ！



住まいの
アドバイス

ひとつ

「修理は早め」が お得！

春になると、日差しが明るくなり体の動きも軽くなるようですね。外に出て家の周囲をぐるりと見て回ることをおすすめします。春から梅雨までのこの季節は、実は家の改修に最適な時期です。

冬の間はわからなかった部分が明るい陽ざしの中で見ると、雨風で傷んだ屋根や雨どい、外壁、水廻りの外配管のひび割れや水漏れ、外灯や電柱からの電気配線のたわみ、配線の傷など、修理するところがあらわになっています。放置すると危険なこともあります。気がついたときに修理のタイミング！



これを放ったままにすると、一気に梅雨の季節に入ってしまう。容赦ない雨が何日も続き、先程の家屋や配線・配管の傷みは重症化し、大きな改修が必要になってしまいます。屋根などは雨漏りしてから気づくことも多いのですが、工務店などに頼むと点検をしてくれます。（点検料は有料です。）

虫歯と同じで、小さな傷みのうちに治すことが、時間も手間も、お金もかからず、お得になります。小さなメンテナンスが心の余裕にもなって一挙両得！



～ 自立した在宅生活と 介護負担の軽減を支援します ～
ReLife り・らいふ通信

No.65 * 2021年 4月
(株)太田電機工業所 ケア・リフォーム暖家
(0996-73-2073)
鹿児島県指定 福祉用具貸与・特定福祉用具販売事業所
介護保険事業所番号4670600396

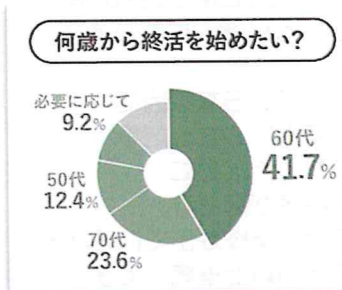
伝える準備、始めていますか？

「もしもの時」それは病気や怪我、突然の入院などで日常が変化する時です。自分の様々な情報を、自分の記憶だけでなく「書いておく」ことは自分自身のためにも家族にとっても、とても助かり役立ちます。



「終活」のススメ

「終活」とは、「自らの人生の終わりに向けた活動」の略語です。これまでは死んだ後のことを話題にするのは縁起でもないと思われ、家族間で相談することがはばかれてきました。現在では、社会の高齢化や価値観の多様化と共に、死後に向けた事前準備だけでなく「人生の終焉について考えることにより、今をより良く生きるための活動」というポジティブな意味に広がってきています。「終活」は自分が亡くなった際の葬儀や財産相続、家族に伝えたいことや身の回りの生前整理などを指します。



終活を始める時期に早すぎるということはありません。色々な事を調べたり考えることで、老後の家計を把握しやすくなったという声もあります。また身の回りの整理や、万が一の際に延命治療などをどのようにして欲しいか等、自身の意思を明確にしておくことは、年齢を問わず役立ちますね。



よりよく生きるために終わり方を考える 「エンディングノート」

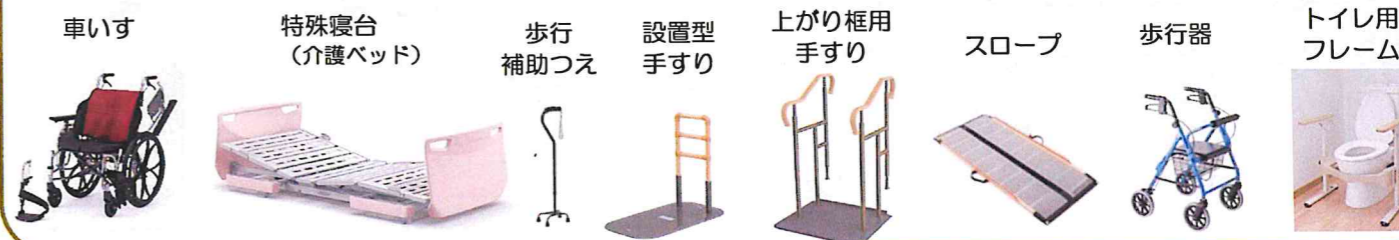
「エンディングノート」は終活の浸透とともに広く知られるようになりました。最近ではシニア世代だけでなく40～50代でも興味を持つ人が増えています。またエンディングノートは忘備録としても役立ちます。「一度書き終えたら終わり」というものでなく時代の流れや環境の変化に伴い、書き換えながら気軽に使うのがオススメです。定期的に見直し、最新の自分の意思を反映していくのがいいですね。

取り組む際には焦らずゆっくりと、人生をより楽しむためのライフプランを考える気持ちで始めることをおすすめします。そしてそれが、悔いのない余生を謳歌することへと繋がっていきます。未来を見つめた人生設計の足がかりとして、終活を始めてみませんか？



KOKUYO 「LIVING & ENDING」
リビングアンドエンディングノート

介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！



でんきと水とエアコンの
(株) 太田電機工業所

阿久根市港町65番地4
TEL:0996-73-2800
出水市大野原町304番地
TEL:0996-63-1966



みんなの認知症介護をハッピーに♪

暖家シリーズ
第46回

認知症について本やテレビ等で「情報」を取り入れ、よくわかっているつもりでも、実際に認知症の人に対応する時に悩んでいませんか？認知症の正しい知識を手に入れることで、認知症の人への対応や介護を楽にできるよう皆さんにお伝えしています。

認知症とは

「認知症という病気なのですか？」と時々、聞かれることがあります。認知症という病気ではなく、認知症になる原因となる病気があって「認知症という状態」になります。

認知症とはいろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態（およそ6ヵ月以上継続）です。認知症になると物忘れがひどくなると思われていますが、それだけではなく、判断力や計算、理解力など「認知機能」に障害がおきます。認知症になる原因の病気は70種類ほどあるといわれます。認知症の約9割を占めるのが下記の4種類。
・アルツハイマー型認知症
・レビー小体型認知症
・前頭側頭型認知症
・脳血管性認知症

認知症のなかには手術などの治療により脳機能が回復し、治る認知症もあります。私が認知症介護に携わり始めた1989年にはまだ「痴呆症」の名称が使われていました。ところが「痴呆症」という用語は侮蔑的な表現である上に「痴呆」の実態を正確に表しておらず、早期発見・早期診断等の取り組みの支障となっているなどの理由から2004年12月に「認知症」という用語に変更されました。

「どんより介護からハッピー介護へもっと楽になる考え方を伝えたい！」
林 炎子（もえこ）さん
（日本高齢者アタッチメント協会 代表）



看護師で認知症介護歴32年の林炎子さんは、認知症介護に携わってきた経験や知識を一人でも多くの方に知ってほしいと、「目からうろこの認知症セミナー」を開催されています。

<http://ninchishoucare.jp/blog/>

老化と認知症の違い

高齢になると前頭葉の働きが低下しますが、認知症になると前頭葉の働きに障害がおきます。

年をとれば誰でも記憶力は低下し判断力が落ちることもあります。しかし自分が忘れたということを自覚しています。買い物をしたこと自体は忘れません。毎日行っているスーパーの中で迷うこともないでしょう。

ところが認知症になると、病的な物忘れのため体験自体を忘れてしまいます。買い物に行ったこと自体を忘れます。そして、自分のいる場所がわからなくなったり物事の認識が少しずつできなくなっていきます。またそれらを自覚できなくなってくるので自分でも、できない理由がわかりません。

これが老化と認知症の違いです。

最初はちょっとした違和感から始まるかもしれませんが、最近、何度も同じ事を言う、聞くようになったとか、料理や計算をミスするようになったとか。認知症の初期症状があるようならば認知症外来などを受診した方がよいでしょう。

また、家族や周りが気付かなくても、本人が「病院受診したい」といったらそれが最適なタイミングです。病院受診をしてくれないという話はよく聞きますので本人が受診したいというタイミングを外さないことは大切です。そこから継続して病院受診することで、（認知症以外でも）病気の早期発見につながります。

普段からかかりつけ病院や担当医と良い人間関係を築いておきちょっと変だなと思った時には相談しましょう。



認知症になっても大丈夫。

認知症があっても大丈夫。

浴室・脱衣室は まず転倒防止対策を！

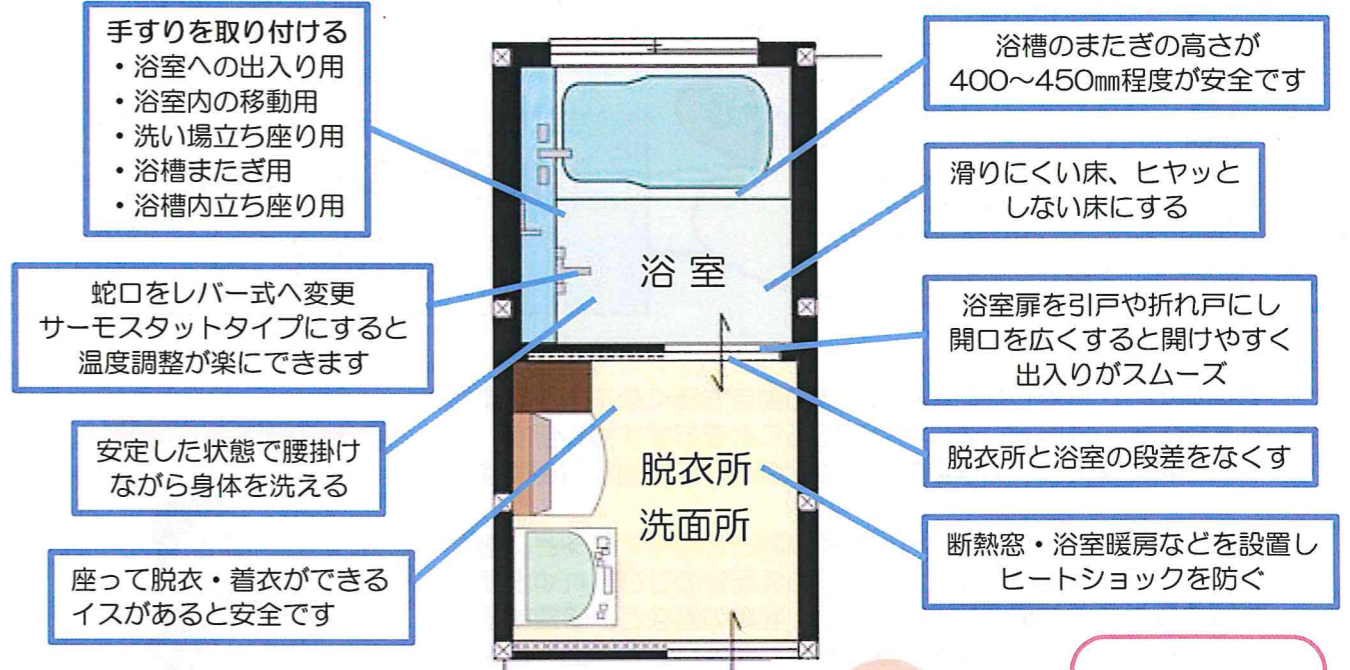
お風呂は転倒事故の危険が多い場所です。事故につながる要因を減らすのがバリアフリー化。使い慣れているから大丈夫、と書いていても意外に危険がひそんでいます。チェックしてみましょう。



住環境を整えるヒント 【水回り～浴室～編】



事故の確率を減らす9つのポイント



高齢者や障がいがある方にとって、お風呂がバリアーとなり「苦になる」「危険な」場所とにならないようにすることが大切です。



一日の疲れをほぐしてゆったりと、安全に入れるお風呂は、私の健康な毎日に欠かせないわ～♪

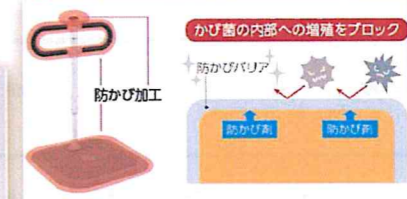
置き型 自在手すり 「ツインディ（水廻り用）」 （パナソニック）



待ちました！

あらゆる水廻りに設置可能！
水廻り環境での転倒リスクの軽減や一連の動作をサポート！

今月のオススメ商品



- ・立ち座りと、伝い歩きをサポート
- ・体を安定させやすい角度に調整できます
- ・防カビ加工されているので、湿気の多い場所や水のかかる所でも設置OK